



9月定例会 一般質問  
議会報告

抜粋

【介護分野における人材確保について】  
【山岸】県において、将来的に必要となる介護人材数は？  
【健康福祉部長】2025年に必要とされる介護職員は4万4747人と推計され、今後介護職員が増加するとしても、約6800人が不足すると推計されています。安心して暮らせる社会のためには、人材の確保育成が喫緊の課題。

【山岸】介護分野の外国人技能実習生の人材確保は？  
【健康福祉部長】質の高い介護サービスのためには、まずは日本人を中心とした人材確保に努めながら、技能実習生等外国人の人材確保を併せて取り組む必要がある。外国人人材の受け入れが進まない理由として、日本語や介護知識の習得、生活支援の多大なコストが言われているが、説明会開催、地域コンソーシアム(地域コミュニティでの受け入れ支援)の立ち上げ等、市町村と受け入れ体制の構築を進める。

【活火山の規制緩和について】  
【山岸】浅間山の噴火警戒レベルが2から1に引き下げられたが、大規模噴火が発生した時は、市町村を超えた広域的避難が考えられる。現在の検討状況は？

【危機管理部長】浅間山の大規模噴火を想定したハザードマップは、本年3月、群馬・長野両県、関係市町村、火山専門家による「浅間山火山防災協議会」が作成。ハザードマップの住民説明会が開催されている他、広域避難のために、課題整備、範囲、方法の検討を始めている。

【山岸】夏山等でルートを外れて遭難する外国人もいることから、その防止策として、英語表記の標識が求められていると感じるが。

【環境部長】登山道標識のデザインの統一を進めている。浅間山では、スマートフォンと通信機能を備えた道標によって、遭難時の救助に役立つ「スマート山岳道標」の実証実験を行っている。引き続き、信州の山を安全に楽しめる山岳環境の整備を推進する。



※詳細は、県議会ホームページでご覧いただけます。

動物愛護フェスティバル in 小諸  
ハローアニマルにて開催(9月23日)

9月20日〜26日の動物愛護週間中に、菱平のハローアニマルにて開催され、たくさんの方の来場がありました。動物とのふれあい、クイズラリー等楽しみながら、動物愛護と適正な飼育方等への関心と理解を深めました。



佐久地域の市町村より  
危機管理建設委員会へ  
陳情が行われました(8月30日)

佐久合同庁舎にて、佐久地域の市町村より道路、河川等に関する多くの陳情・要望が出されました。小諸市からは国道141号唐松交差点や、四ツ谷交差点の改良工事が陳情されました。



ライチョウの生息状況を  
乗鞍岳にて現地視察(9月10日)

山岳環境保全対策議員連盟の一員として、乗鞍岳に行つて参りました。富士見岳(2818m)では多くのライチョウを見ることができました。当日は、信州大学名誉教授 中村浩志氏から、生息状況と保護対策のお話もありました。連盟として、今後国への提言や近隣県とも連携し、ライチョウ保護と鳥獣対策を進めていきます。



裁判所佐久支部の充実へ  
全国初の民間から  
裁判所への提言

「裁判所佐久支部の充実を求める協議会」の設立総会が9月1日に開催されました。家庭裁判官の常駐、少年事件の取り扱い、庁舎の早期建て替えを求めて、今後積極的に活動を進めていきます。



県会議長代理として  
中央東線高速化促進  
広域期成同盟会に出席

阿部知事が会長を務める同盟会の定期総会で、長野県議会議長代理として挨拶をしました。この同盟会は、中央東線の高速化・利便性、沿線の地域振興に取り組むため、東京山梨・長野の大同団結により設立。早期実現へ向けてJR、国へ要請活動を続けています。



鹿児島、熊本、福岡視察  
(10月31日〜11月2日)

●鹿児島県では、鹿児島空港にて国際線利用促進に向けて、松本空港の国際線のチャーター便就航、新規就航促進インバウンド・アウトバウンド対策等を視察調査。

●熊本県においては、熊本地震からの復旧・復興4ヶ年戦略について現在までの成果と今後の取り組みを視察調査。

●福岡県では、来年6月軽井沢で開催予定の地球環境に関するG20を見据え、福岡県警の警備体制及び暴力団対策について視察調査。



Vol.10  
人口減少と少子化問題について

30年後までの人口激変で起こる問題

●後期高齢者の増加―これまでの急増が更に続く

①要介護者の増加による介護費用や介護人材の増加

②医療需要の増加

年間1人当たりの平均医療費  
・前期高齢者55万4000円 後期高齢者90万7000円

③90歳以上女性高齢者の増加、有配偶者は1割弱  
2045年の90歳以上高齢者は9350人に倍増

④男女ひとり暮らし高齢者の増加子どもの別居世帯の増加による

⑤ひとり暮らし高齢者の施設入所や死亡により、使い古した空き家の増加







9月定例会 県議会

75億円余の一般会計補正予算案などを可決 信濃美術館本館整備に債務負担行為92億円余

阿部知事3選後初めて開催された9月定例会県議会は、9月26日～10月17日までの本会議で、県立学校への空調設備の整備や防災・減災対策の加速化への取組(県単公共)、7月豪雨による道路・河川等の災害復旧事業、信濃美術館本館の整備、信州まつもと空港の駐車場整備費用など総額75億9千万円余及び101億円余の債務負担行為などを盛り込んだ一般会計補正予算案や望月高等学校の廃止案など19議案を審議、いずれも原案どおり可決または同意しました。



平成29年度一般会計及び特別会計並びに企業特別会計の決算の認定については、引き続き審査が行われます。代表質問は、竹内久幸相談役が知事選結果を踏まえての今後の取り組み方、契約に関する条例の具体化などを質しました。一般質問は、我が会派から小林副議長、竹内相談役を除く12名全員が登壇しました。このほか、我が会派提出の幼児教育・保育無償化の円滑な導入、米軍基地に係る地方負担の軽減を求める意見書案など議員提出の12議案を可決しました。

竹内久幸相談役が代表質問

災害時の住民避難について【竹内議員】いざという時の避難指示や勧告について、今後どのような取組を行うっていくか。【阿部知事】情報の発信は、市町村とともに住民の目線に立った発信に努める。災害を我が事として捉え、もたらえる防災教育や普及啓発を行っていく。知事選結果について【竹内議員】選挙中に「初心を忘れず」と強調した思いはどうか。【阿部知事】県民の思いをしっかりと受け止め、共感と対話、県民参加・協働を引き続き堅持していきたい。



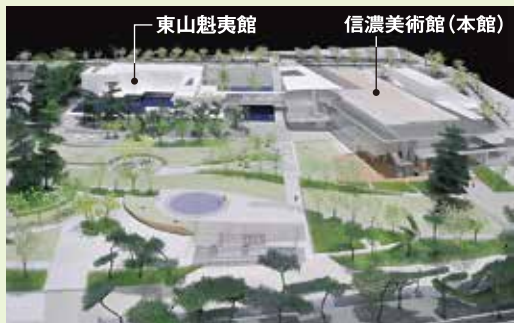
たい。長野県の強みを活かす、県民との約束を守る、光が当たりにくいところ、光を当てるなど、就任当初から掲げてきた考え方をしっかりと堅持して、初心を忘れず県政に取り組み。公約の具体的取組は【竹内議員】長野県種子条例(仮称)の制定に向けた検討会設置等の手法と

制定の時期はどうか。【阿部知事】農業者や種子生産者、農業団体等の意見を十分踏まえて、来年1月までには骨子案を作成し、パブリックコメントを行う。食と農業農村振興審議会で議論いただき、来年2月定例会に条例素案を示し、6月定例会に条例案を提出する方向。【竹内議員】低所得世帯の子どもに対する支援を充実するとしていますが、具体策はどうか。【阿部知事】来年、幼児教育の無償化が行われる予定だが、市町村との協議の場で議論し取り組んでいく。【竹内議員】給付型奨学金の具体的な取組内容は

補正予算のポイント

- 県立学校への空調設備の整備
県立高校・特別支援学校の全ての普通教室等に空調設備を整備するための設計委託料 1億34万円
○防災・減災対策の加速化(県単独公共事業)
7月豪雨等を踏まえた防災・減災対策の強化(堆積土砂・流木の除去、支障木伐採、落石路肩崩落の防止対策など) 41億6512万円余
○県立学校への空調設備の整備
7月豪雨等により被災した道路、河川、治山施設等を復旧 27億4547万円余
債務負担行為5億円余
○農作物等被害への支援
台風21号による農作物等の被害に対して市町が行う緊急対策事業を支援 872万円余
○医療機器関連産業の集積形成
医療機器産業への参入促進のため、新規医療機器の開発・事業化と世界市場への供給を支援 2712万円余
○信濃美術館本館の整備
2021年度の開館に向け工事手続きに着手
債務負担行為92億円余
○信州まつもと空港の発展・国際化
駐車場を増設するため用地を取得し造成 2億1686万円余
債務負担行為 5241万円余

信濃美術館の施設概要



善光寺東公園側から見た信濃美術館(本館)と東山魁夷館

文化振興の拠点として整備に取り組んでいる信濃美術館本館は、実施設計がほぼ終了し、このほど施設の概要が公表されました。城山公園内に、東山魁夷館と隣接し、延床面積1万㎡、鉄筋コンクリート造。地下1階、地上3階で建設されます。国宝を含む多様な展示活動への対応、県民が気軽に美術を楽しむための施設としての二つの機能を有しています。2021年の善光寺御開帳に間に合わせ開館できるよう債務負担行為による予算化がさ

館は、実施設計がほぼ終了し、このほど施設の概要が公表されました。城山公園内に、東山魁夷館と隣接し、延床面積1万㎡、鉄筋コンクリート造。地下1階、地上3階で建設されます。国宝を含む多様な展示活動への対応、県民が気軽に美術を楽しむための施設としての二つの機能を有しています。2021年の善光寺御開帳に間に合わせ開館できるよう債務負担行為による予算化がさ

建築のコンセプト

ランドスケープ・ミュージアム
善光寺側から東側道路への高低差を活かし、連続性を意識した「つながる美術館」として設計された。ユニバーサルデザイン
地階を除くすべての階で、水平移動のみで入館が可能な計画になっている。

「屋根のある公園」

公園との一体利用を視野に入れて「屋根のある公園」と呼ぶ新しいスペースが創出された。

11月定例会日程(予定)

- 11月29日 開会
12月4～7日 一般質問
10～13日 委員会審議
14日 閉会

かがか。【阿部知事】県内大学等進学位奨学金は十分活用されていない状況だ。更なる奨学金の拡充を検討していきたい。契約に関する条例の具体化は【竹内議員】条例の趣旨は、

適正な労働賃金の支払いの仕組み作りであり、書類上だけでなく実際に確認すべきではないか。【阿部知事】確認方法について、契約審議会等で検討していきたい。適正な労働賃金の支払いの定着を推進していく。